



THE Y'S MEN'S CLUB OF

WAKAYAMA

"To acknowledge the duty that accompanies every right"

2005年7月 Kick-off・EMC-C の月

国際会長 主題: Benson Wabule (ケニア出身)	「求めるワイズから行動するワイズへ」
アジア会長 主題: Janet Siew (シンガポール)	「行動するリーダーになろう」
西日本区理事 主題: 佐野 文彦 (四日市クラブ)	「すすめ 愛と勇気をもって」
阪和部会長 主題: 恵美奈 博光 (大阪サウスクラブ)	「楽しく歩もうワイズライフ」
クラブ会長 標語: 東 正美	「クラブに楽しい風を」
クラブ役員 会長: 東 正美 直前会長: 神谷尚孝 副会長: 三木 求 書記: 山田 豊 会計: 吉田綱江	

7月例会のご案内

と き: 7月21日(木) 18:30~21:00
 と ころ: 和歌山YMCA会館 6階 ホール
 例会当番: 市川・撫養
 司 会: 三木 求
 プログラム:
 食膳感謝 尾崎 満
 会食 一同
 開会宣言・点鐘 東 正美会長
 諸連絡
 ゲスト 恵美奈 阪和部長
 役員交代式とウクレレ演奏
 ハッピーバースデー
 廣瀬アワー 廣瀬文章
 YMCAの歌 一同
 閉会点鐘 東 正美会長
 * 欠席の場合は、7月19日(火)までに
 平嶋ドライバー委員長までご連絡ください。
 TEL・FAX 073-455-2371

ゲスト紹介

恵美奈 博光 (えみな ひろみつ) 様
 1939年2月 萩市生まれ。大阪サウスクラブ会員
 1988年第58回国際大会(京都)にて、チーフマーシ
 ャルを務める。元大阪YMCA理事。
 各種会合に於いては、知的かつウイットに富んだ司会
 は定評がある。

《 強調月間 : Kick-Off・EMC-C 》

【意識の高揚 ワイズにたいする情熱を高めよう。メン
 バーひとり一人が「私は今なぜワイズに入っているのか」
 「今ワイズで何をしようか」を改めて考えてみよう。】
 橋崎恵子 EMC事業主任 (姫路グローバル)

クラブに楽しい風を

会 長 抱 負

東 正美



家庭にはそよ風が良いそうです。しかしクラブには勢いのある楽しい風が常に吹いている事が望ましいでしょう。55年を経過した和歌山クラブは平均年令も高くなりました。この現実の中で私達YSメンの出来る事、クラブとして活動出来ることを今一度見つめたいと思います。一人一人の豊かな人生経験や適切な判断をYS活動の中に活かせると思っています。従来の活動を継承しつつ、新たな事にも挑戦するプラス志向でありたいと願います。心を通い合わせ、支え合い認め合って喜びを共有したい、共に歩むことがクラブに吹く楽しい風となりますように。微力ですが“気合い”を入れて全力を尽くします。

皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

活動計画

- ☆YMCAと共に YMCAプログラムへの積極的な参加・協働。
- ☆地域と共に クラブの個性を活かし新規地域奉仕活動を検討し、実施したい。
- ☆YSメンと共に IBC・DBC・部内外の交流の中で親睦を深めて楽しいYSライフを。
- ☆例会の充実 楽しめるプログラムを立案し、新しいメンバー入会へとつなぎたい。

第1例会は自己研鑽と会員相互の親睦を計ることを目的とします。

従来の合同委員会を第2例会と位置付けしクラブ運営、活動に関する協議決定を行います。

今月の聖句

求めよ、そうすれば、与えられるであろう。捜せ、そうすれば、見いだすであろう。門をたたけ、そうすれば、あけてもらえるであろう。

マタイによる福音書 第7章 7節

6月	在籍	出席	メイクアップ	ネット	コメント	ゲスト	出席率	BF	切手	現金	BF計
	23名	17名	1名	4名	0名	2名	74%	6月	0	4,125	4,125
							累計	0	12,530	12,530	

6月合同委員会報告

書記 山田 豊

日 時：6月9日(木) 19:00~21:00

場 所：YMCA会館5階

出席者：市川・神谷・小杉・児玉・佐々本・中谷・浜田
東・平嶋・丸山・山田・吉田

1. 協議事項 行事予定

1) 6月例会について

司会＝山田、食前感謝＝東、神谷は欠席、役員交代式は7月恵美奈部長が訪問され執り行う。

ゲスト：島久美子様(わかやまNPOセンター事務局次長)
「和歌山に於けるNPO活動」、YMCAスタッフにも出席を呼びかける。

2) 屏東クラブがホストする「第29回 台湾区大会」に市川・神谷・神谷メ・中谷メ・東・丸山の6名が参加。6月3日～7日屏東障害者之家への倶楽部からの支援終了を伝えた。

3) 世界YMCA同盟結成150周年を記念し、「YMCA World Fellowship 基金」が発足しました。
和歌山クラブとして一口協力を提案、継続審議となる

4) 阪和部評議会と懇親会が新旧合同で、6月25日開催予定

5) DBC甲府クラブとの「名古屋万博DBC交流会」のアンケート結果は、参加意志のある方＝13名、平日開催希望＝5名、何れでも＝7名でした。

丸山委員長が東日本区大会参加で、甲府クラブと交流する際に、9月5～6日を第1希望で日時・場所を打ち合わせする。

6) YMCA関係

第1回エコキャンプ準備委員会 6月15日19:00～

第2回運営委員会 6月22日18:30～

第2回合同理事会 6月23日18:30～

第1回(学)評議員会 6月28日18:30～

7) 次年度計画

年間行事予定案(東提案)、一般予算会計案(吉田提案)について審議する。



7月～ のY's行事

23日(土) 直前会長・直前メネット会長
直前交流主査慰労会

14日(木) 和歌山クラブ第2例会

21日(木) 和歌山クラブ第1例会

6月例会報告

書記 山田 豊

日 時：6月16日(木) 18:30~21:00

場 所：YMCA会館6階

出席メン：市川・小杉・児玉・佐々本・中谷・浜田・東
平嶋・広瀬・堀井・丸山・三木・撫養・山田
吉田・吉村

メネット：市川・児玉・軸丸・田中(登)

ゲスト：島久美子様・井之上総主事

クラブ連絡事項

〈合同委員会報告と重複するものは省略〉

1. 阪和部評議会で新旧役員 of 交代式が行われた。

永井阪和部部長→恵美奈次期部長(固い握手)

永井(元)部長、松本(元)書記、鈴木(元)会計の各メン
一年間阪和部のため尽力され、ご苦労様でした。

阪和部新体制

阪和部部長 恵美奈 博光

書記 小池 晃

事務局長 朴 正浩

会計 藤村 三郎

“楽しく”をモットーに、阪和部そして和歌山クラブ
の新たな展開が始まります。

2. 次年度年間行事計画は配布資料どおり承認。

3. 次年度予算案は審議結果、7月例会に再提出する。

4. エルシティオの貴重な運営資金を得るため、コーヒー
の販売のほか長崎島原名産・島原手延ソーメンの注文を
受け付けています。

美しい夏の装いの化粧箱に入って(50g X 36束) 特別
価格2800円、ワイズメン・メネットのご協力を!

5. 第8回西日本区において、当クラブは

CS資金クラブ部門賞 7位

CS資金個人部門賞 5位 小林由美子

8位 神谷尚孝

10位 玉置夫佐子

FF資金クラブ賞 8位

FF個人部門賞 9位 神谷尚孝

他クラブ訪問賞 (26回) 東 正美

ファンド事業表彰 2位

BF総合ポイント優秀賞 2位

BF達成率賞 1位

ノンドロップ賞・青年会員獲得賞・JWF貢献賞

ゲストスピーチ

「和歌山に於けるNPO活動」 (島 久美子様)

書記 山田 豊

現在県内のNPO法人数は141団体。

高齢化社会、子供の教育問題、環境問題など社会問題はますます多様化する中で、行政改革による行政サービスも進んでいます。自主的に公益活動をすすめるNPO各団体が、地域の様々な課題に取り組み活動していますとのことでした。

台北市内観光

神谷尚孝

第29回台湾区大会を、屏東クラブがホストするに当たり、和歌山クラブからも大勢参加し交流を深めようと呼び掛けました。昨年の和歌山55周年に来訪して下さった23名には到底及びませんが6名が訪問して来ました。

私たち一行は、6月3日(金)10:30 EG-211 便で関西空港を出発。台北で屏東行き国内線への接続時間を最大限有効利用する為に、台北のロータリークラブの友人に専用バスの手配をお願いし、案内を台北中央ワイズの翁文女さんにお世話になりました。

初めて台湾を訪ねる方もありましたから5時間30分駆け足で、故宮博物館・中正記念堂前の衛兵の交替式・圓山大飯店・龍山寺と101ビル(現在世界最高のビル)・総督府・歌劇場などの外観見学をして、国内線飛行場の松山空港よりプロペラ機で屏東に向かいました。



屏東空港到着は午後8時30分でしたが、屏東クラブ大勢のメンバーが出迎えて下さいました。



屏東「伯大尼之家」を訪問

丸山健樹

空港から車に分乗して伯大尼之家に到着しました。当日の昼間台湾各地で豪雨があり、屏東でも150ミリの降雨があったそうで、屏東の方々には飛行機が飛ぶだろうかと心配してくれていたそうです。

ここは宣教師が設立し、現在心身に障害のある人を収容していますが、入居者は147名で、約60名の教職員がお世話しています。新しく建築された食堂で屏東クラブの方々と一緒に夕食をご馳走になりました。

夕食の献立は、ここの農園で自然栽培された野菜類や、家畜の食肉を主体にした料理で、デザートに出されたバナナも、ここで採れたもので皮ごとで食べられました。野菜類をたっぷり食べたせいか翌朝は快便でした。夜遅かったため、新しく建て替えられた地上5階地下1階の新館は外から見ただけで

したが、食事のあとビデオで入居者の様子を紹介してくれました。

和歌山クラブは、CS・IBC事業として1982年から毎年献金を献げていましたので、竣工後の建物を是非見たいと忙しい中を伯大尼之家の訪問を加えていただきました。



第29回台湾区大会

東 正美

屏東市内より約2時間半南の、リゾートホテルの趣を持った屏東県墾丁福華飯店にて。

★ 第1日：2005年6月4日(土) 13:00~

会場にはクラシック音楽が流れていました。開会宣言と共に大きな拍手が沸き上がり、各部各クラブの会長が赤い絨毯を踏みしめてパナ行進をされました。日本から参加した私達6人は、胸にカトレアのブーケを付けて頂いて大変晴れがましい気持ちで参加しました。壇上正面には「団結・発展」と大きく書かれたスローガンが常に目に入り、IBC屏東クラブの陳振連区理事のリーダーシップのもと台湾Y'Sメンの心を一つにした1年間の働きを感じることが出来ました。



神谷会長が西日本区を代表して祝辞とご挨拶をされました。この大会に直前アジア会長やロシア出身の女性のBFデリゲートも参加されていました。プログラムは台湾の言葉で進行しているのですから深く理解出来るわけもないのですが西日本区大会の進行と大きな違いはないとの印象を持っています。(次ページへ続く)

ロビーでは大会に参加する Y'S メン・メネット達の再会を喜び合う挨拶や笑顔で溢れ、日本と同じ光景でした。

更に台湾 Y'S メンズクラブ50周年の歴史に華を添えるお祝いのケーキが壇上に出され、ディナーの折りに全員で味わいました。これは日本ではちょっと考えられないことですね。

・晩宴（ディナー）

黄錦和さんとコメントさんによる華麗なソーシャルダンスで開宴。



台湾らしく賑やかで話し声も聞き取れない程の活気、飲めや飲めやで、飲めない私は申し訳なかったです。



★ 第2日：6月5日（日）

早天礼拝の後、本会場に屏東県武潭国小学校の児童達が



登場しました。可愛い民族衣装を着た男の子、女の子のその素晴らしい鼓笛の演奏に感動してしまいました。

表彰・区理事の

引継ぎが厳かに執り行われ、静かにローソクの火が消されました。台湾区大会は厳粛にして大らか、Y'S は楽しくなければ実践されたと思います。屏東クラブの皆様は一致団結して大会開催を支え、ホストクラブの務めを果たされていることに胸が熱くなりました。お忙しい中から特に私達へのお心遣いには心から感謝致しました。

台中エバーグリーンクラブを訪ねる 丸山健樹

6月5日（日）の午前で台湾区大会が終わり、私たち一行は、台中エバーグリーンクラブの貸切りバスで台中市へ行きました。夕食に菓膳料理をご馳走になり、台中市でのホテル台中金興酒店まで送ってもらいました。

翌6日には2台の車に分乗して、6年前の1999年9月21日に起きた台湾中部大地震（集集大地震）の被災地へ行きました。地震博物館は月曜で休館でしたが、震災により鉄骨の校舎が折れ曲がった惨状を目のあたりにすることが出来ました。ここから程近いところに移築された小中学校で、日本のワイズメンによる救援活動の跡を見ることが出来ました。ここから



南投県中興新村で行われている花博に案内してくれました。

台中市へ戻って昼食後、新光三越百貨店へ案内してもらい、ショッピングを楽しみました。夕食は、「IBC ナイト」と

してある方の別邸とかで、台中エバーライフクラブの4名も加わって、3つのテーブルに分かれて懇親会を行いました。

テーブルは、比較的アルコールの強い方が多かったので、かなり盛り上がりました。最近台湾では、紹興酒をあまりたしなまないようでした。

食事のあと、別棟にあるカラオケルームでカラオケを楽しみました。

翌7日は、台中バスセンターからバスで台北・中正

国際空港へ行く予定のところ、台中エバーグリーンの方々のご好意で、車3台に分乗してホテルから中正国際空港まで送ってくれました。来年3月に京都パレスクラブの創立35周年記念例会に出席されるとのことで、その時和歌山での再会を約して別れました。



台湾区大会に参加しての印象

中谷美好

今回、主人に代わって初めて台湾に行ってきました。参加したメンバーは、台湾へは何回も行かれており、慣れない私をリードしてくれました。

台湾は暑い季節の真っ直中のはずであったが、私達の行く所は雨も避け、快適な大会参加となりました。

市川一郎

台湾の大勢の友人にお会いできました。久しぶりに屏東クラブの呂東興さん、台南クラブの劉鴻烈等々。

2日間があつと言う間に過ぎ、帰りに台中長青クラブの友人のバスに便乗して、台中で2日間お世話になりました。

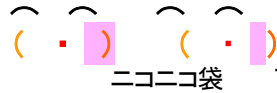
多謝・多謝。

旅行中に感じたことは、今まで台湾の人達は日本語が上手なのに甘えて、私達は中国語を勉強しなかった。彼らも段々と歳を重ね日常には使わない為、日本語を忘れていく様子。私達が是非、中国語を少しずつでも習って行かねばと強く思いました。皆で頑張ってください。

神谷一恵

覚悟していた暑さも、雨上がりのためでしょうか、それほど厳しくありませんでした。墾丁公園付近のリゾート地としての開発発展振りには驚きました。いつもながらワイズの方々に熱烈歓迎していただき感謝です。

6月例会



ニコニコ袋 16,500円

市川:第29回台湾全国大会に参加して来ました。多くの歓迎を受けて参りました。(詳細はレポートで…)

小杉:今回のスピーチでNPO法人が社会に深く浸透している事を知り、将来ボランティア活動には法人格の信用性は不可欠なのかとちょっと疑問…

児玉:次男の赤ちゃん誕生が待ちどろしい!

佐々本:今回もゲストスピーチ「和歌山に於けるNPO活動」を聞けず途中で退席しました。

そこで近詠 真夜中の独り血尿止まらない
一人行く夜間外来横に亡妻
カメラの前繕い隠す吐血箇所
しんがりは腫瘍マーカーどんと来い

軸丸:久々に例会に出席させて頂きうれしく思います。

NPOの幅広い活動に感心致しました。

田中:NPOについての活動のお話を聞いて、広い広い活動だなあと思った。

中谷:家族皆が健やかに各々毎日楽しく気ままに過ごしています。

浜田:NPOの活動を知りました。

東:早や今期最終の例会を迎えて、共に活動を続けることが出来たことに感謝です。

平嶋:YMCAより10年参加賞をいただき有難うございました。

堀井:友人と行った最上川下り、緑がきれいでとても楽しかったです。

丸山:第29回台湾区大会に引き続いて第8回東日本区大会に参加することができ感謝しています。

三木:島久美子様 わかりやすくNPOを説明していただきありがとうございました。

撫養:「NPO活動」って底が深いですネ。

山田:NPOはボランティア活動をされていてとても為になる話で同じ方向性で私達もしっかり取り組んで行きたいと思えます。

吉田:島さん NPOの組織を分かりやすくお話し下さりありがとうございました。

吉村:今月で吉村会計の大役も終わりますので一安心です。ご協力ありがとうございました。

西日本区大会に参加して

浜田 朋子

神戸は震災から10年、びっくりするほどの速さで町並みが復興されていました。そしてワイズメンズクラブの一年を締めくくる西日本区大会が、この地の国際会議場 ポートピアホールで開催されました。

各クラブのバナーセレモニーで始まり、700人を超える参加者が一体となったの大会でした。

和歌山クラブからは11名が出席し、ディナーパーティでは楽しいひと時を過ごし、他クラブの方々とも交流を深めてきました。また来年も大勢で参加してみたい想いです。たくさんの方

彰も受けました。

B F 達成率賞 1位
ファンド事業表彰 2位
他クラブ訪問賞 (26回) 東 正美
青年会員獲得賞
他

最後に、この二日間大会を運営してくださいました神戸クラブの皆様、また六甲部各クラブの皆様方に感謝いたします。

参加者:神谷・神谷・浜田・東・平嶋・堀井・三木・撫養
吉田・吉村・田中



阪和部 第1回 評議会の報告

三木 求

日時:2005年6月25日(土)15:30~17:50

場所:大阪南YMCA 2階

和歌山クラブからの出席者:神谷会長 山田書記(次期書記)
東 次期会長

(第4回評議会・第1回評議会共)

吉田次期会計 三木次期ファンド事業主査

当日は、13:30から2004年~05年度の第4回最終評議会が開催され、それが終了した後、2005年~06年度の第1回評議会が開催されました。

第1回の評議会では、恵美奈博光新阪和部長から、部長標語「楽しく歩もうワイズライフ!」、活動方針、新クラブ誕生のバックアップは当然行っていくが、特にメンバーの増強・メンバーシップの向上等の推進を図っていききたい、との活動計画を力強く披露されました。

次期和歌山クラブ東 正美会長からの所信は、「YMCAと共に」、「地域と共に」、「ワイズメンと共に」、「例会の充実」を活動計画の柱としてクラブ運営を行っていききたい、と可憐に表明されました。

阪和部ファンド事業主査の私(三木)からは、西日本区ファンド事業主任からの目標と、今後各クラブへの協力依頼を行いました。

ファンド事業の目標 B F 一人\$25 (使用済み切手換金分を含む。)

EF 一人1回\$100

JWF 一人1回¥10,000以上

両評議会の終了後、恒例により「中華料理 楓林閣 アベノ店」で親睦会が開催され、阪和部新旧役員・主査・連絡主事さん等と、大いに親睦を深めることができました。

大阪サザンスカイ10周年記念例会

平嶋千香子

5月21日(土)紀泉わいわい村での祝会に9名が参加しました。神谷、市川さんの車にそれぞれ便乗して気楽に出席でき、嬉しく感謝しています。

会場はわいわい村の一面にある研修棟の広間で、阪和部の各クラブはじめ遠方からの関連クラブの方も交え、約90名が会場一杯に集い盛会に開催されました。

スポンサーである和歌山クラブ神谷会長も10年前を振り返り、設立当時の思いを感慨深くメッセージされていました。

2部ではサザンスカイ特有の炭焼窯の初窯開きを見学、寒さのなか夜を徹しての作業の苦労話などお聞きし、胸打たれる思いでした。

3部では屋外バーベキュー・パーティ場へと移動、楽しく大いに盛り上がりました。

鮮やかな緑に囲まれた山里での食事は格別で、空気も美味しく時折鶯の囀りを耳に爽やかな自然環境を満喫した1日でした。

この会を通じ、少数のサザンクラブの方々がお心をひとつに種々の活動に取り組まれている様子が随所にかがいが知る事が出来、心から感銘を受けた次第です。

有難うございました。

参加者：市川・市川M・神谷・神谷M・中谷・東・平嶋
堀井・吉田



【 誕生日おめでとう 】

7月16日 吉村 佐知子

7月19日 撫養 美弥

あとがき

今回は年度の節目で行事が目白押し、6ページ仕立てとなりました。東日本区大会参加報告、ブラザーズクラブから懐かしい写真…は次号に期待を…… (ささ…)

和歌山 YMCA NEWS 7月の予定

1. 健康教育事業(ウエルネス・センター)
 - ・年間クラス1学期終了(15日)
 - ・夏期特別プログラム開始(19日～)
2. 語学教育事業(ランゲージ・センター)
 - ・こども英会話クラス1学期終了(15日)
 - ・オーストラリア・ニュージーランド
ホームステイプログラムオリエンテーション(16日)
 - ・EnglishCafe(19日)・イングリッシュキャンプ(19日～)
3. 国際福祉専門学校(日本語科)
 - ・サマーインテンシブコース(18日～8月6日)
 - ・進学コース夏期休暇(30日～8月21日)
4. 国際福祉専門学校(介護福祉士学科)
 - ・介護技術講習会(16～17日)・体験入学会①(23日)
 - ・1年生海洋活動実習(障害者海洋活動支援)(19日～)
 - ・1年生体験ボランティア(27日～)
5. 全体行事(総務)
 - ・国際交流委員会(12日)
 - ・消防訓練(13日)・運営委員会(19日)
 - ・中華全国青年連合会との交流会(26日)

西日本区大会 メネットアワーに参加して

田中登紀子

場所：ポートピアホテル 和楽の間

出席者：神谷M・田中M・平嶋・堀井

雨の中、メネットアワーに226人が参加。いつもは前には空席があるのに、今日は満席であった。

第1部では、今年度のメネット事業の報告、次期メネット事業のスタッフの紹介、年間計画の発表があった。

第2部は「スペシャルオリンピックスの魅力」と題して、細川佳代子さんの講演。

細川さんは12年前、一人の少女がスペシャルオリンピックス(SO)に参加してメダルを獲得したニュースを読まれて、SOに興味を持ったそうです。SOに参加するたびに、健常者が一体となるSOを、日本でも開催したいと言う夢がふくらみ、名乗りを上げたそうです。

そして、2005年2月に長野でSOが開催されました。このSOに関わって下さったのは500万人で、細川さんも信じられないと、吃驚されたそうです。

長野SOがテレビで放映されたのを私は見て、参加者・家族・ボランティアの人達の喜びの顔、満足感の顔が伝わってきました。細川さん達は、これで終わるのではなく、次のステップ、2006年のSOナショナルゲーム熊本大会に旗揚げされたことを、喜んで語られていました。

ボランティアは、まさに「できる喜び」・「参加できる喜び」を持ち続けていくことが大切だと実感しました。

良いお話を、本当に有難うございました。

あとがき

和歌山クラブのブリテンは、2004年7月号より西日本区ホームページ[全国のワイズメン]から毎号ご覧いただけます。